

2021年10月28日

会員社 各位

一般社団法人 日本アド・コンテンツ制作協会

コロナ禍での、安全な制作業務のための「制作事前打合せ」のお願い

会員社の皆様におかれましては制作業務において JAC「With コロナ制作業務実施ガイドブック」を参考に感染リスクを回避しつつ安全に配慮した対策のもと日頃から業務に携われていることと存じます。

しかしながら、会員社へのヒヤリングでは、制作会社の説明不足およびアドバイザー、広告会社などの理解不足が要因と考えられるいくつかの課題が浮き彫りになっています。

関係者の安全対策にかかるコストは誰が負担するのか、タイトなスケジュールと手間の増加での長時間労働、感染による撮影中止などのリスクが課題になっています。

働き方を考える広告 4 団体（JAA・JAAA・JAC・OAC）円卓会議では、コロナ禍における制作業務についてあらためて制作事前にすべての関係者間で想定しうるリスクの共有とその対策を検討する必要性を確認いたしました。

この件に関して日本アドバイザーズ協会様（JAA）からは『コロナ禍での、広告制作時安全確保のための「制作事前打合せ」のお願い』が会員社様にリリースされています。

日本広告業協会様（JAAA）からは『新型コロナウイルス感染リスクを避けた安全な広告制作について』が会員社様にリリースされています。

JAC 会員の皆様におかれましては、制作スケジュール・予算管理への影響からも「制作事前打合せ」を推進していただきたく存じます。また、「感染予防施策共有シート」を作成し JAAA 様と共有いたしました。制作事前に関係者間で確認・共有のためのご参考としていただければ幸いです。

会員社の皆様が、積極的に「制作事前打合せ」を働きかけることで皆様の課題を解決いただけることを願っております。

是非、関係部署、ご担当者の皆様にご回覧ください。